

# 平成30年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月14日

上場会社名 株式会社かんなん丸 上場取引所 東  
 コード番号 7585 URL http://www.kannanmaru.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 榮治  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 宮永 一彦 (TEL) 048-881-9056  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年6月期第1四半期の連結業績（平成29年7月1日～平成29年9月30日）

### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第1四半期	1,099	△10.5	△31	—	△30	—	△48	—
29年6月期第1四半期	1,229	△8.3	△10	—	△8	—	△14	—

(注) 包括利益 30年6月期第1四半期 △48百万円 (—%) 29年6月期第1四半期 △13百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第1四半期	△12.61	—
29年6月期第1四半期	△3.73	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
30年6月期第1四半期	3,844	3,200	3,200	3,309	83.3	84.0
29年6月期	3,939	3,309	3,309	3,309	84.0	84.0

(参考) 自己資本 30年6月期第1四半期 3,200百万円 29年6月期 3,309百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期	—	0.00	—	16.00	16.00
30年6月期	—	—	—	—	—
30年6月期(予想)	—	0.00	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

## 3. 平成30年6月期の連結業績予想（平成29年7月1日～平成30年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,432	△4.4	51	52.7	50	37.5	26	74.6	7.01
通期	4,672	△4.7	27	△24.6	24	△39.1	6	—	1.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規一社(社名)、除外一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年6月期1Q	4,351,308株	29年6月期	4,351,308株
② 期末自己株式数	30年6月期1Q	539,651株	29年6月期	539,651株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年6月期1Q	3,811,657株	29年6月期1Q	3,811,721株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想に前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融緩和により、景気動向は緩やかな回復基調で推移しております。しかしながら、外食業界におきましては、景気回復傾向に伴う人件費関連コスト等の上昇に加え、天候不安による原材料価格の上昇、消費嗜好の多様化による動態変化、業種・業態を超えた企業間競争は激しさを増しており、経営環境は引き続き厳しい状況で推移しております。

こうした状況の下、当社グループは既存店の活性化を図り、地域一番店を目指す方針に基づき、また人材の発掘・登用を積極的に行い、「わざわざご来店いただいたお客様」にご恩返しするためのきめ細かい施策を継続して実施してまいりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、大衆割烹「庄や」35店舗、「日本海庄や」35店舗、気軽な安らぎ処「やるき茶屋」10店舗、カラオケルーム「うたうんだ村」5店舗、もつ専門料理「東京芝浦もつ丸」1店舗、旬菜・炭焼「炉辺」1店舗、コーヒー専門店「ドトールコーヒーショップ」1店舗の合計88店舗となっております。なお当第1四半期連結会計期間におきましては「うたうんだ村」2店舗、「庄や」1店舗および「やるき茶屋」1店舗の計4店舗を閉店いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高1,099,896千円(前年同四半期比10.5%減)、売上総利益は795,195千円(前年同四半期比10.0%減)、販売費及び一般管理費については826,812千円(前年同四半期比7.6%減)となり、営業損失は31,616千円(前年同四半期は営業損失10,732千円)となりました。

経常損失につきましては30,782千円(前年同四半期は経常損失8,913千円)、税金等調整前四半期純損失42,346千円(前年同四半期は税金等調整前四半期純損失9,986千円)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失48,049千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失14,188千円)となりました。

なお、当社グループは、料理飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,912,663千円となり、前連結会計年度末に比べて29,486千円減少となりました。これは主に、配当金支払60,986千円等により現金及び預金が31,917千円減少したことによるものであります。

また、固定資産は1,931,404千円となり、前連結会計年度末に比べ65,789千円の減少となりました。これは主に、減価償却が進んだこと等により有形固定資産が44,783千円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は436,188千円となり、前連結会計年度末に比べて20,779千円の増加となりました。これは主に、未払消費税が22,510千円増加したことによるものであります。

また、固定負債は207,425千円となり、前連結会計年度末に比べて6,648千円の減少となりました。これは主に、資産除去債務が5,481千円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は3,200,454千円となり、前連結会計年度末に比べて109,406千円の減少となりました。これは主に、配当金支払による減少等により、利益剰余金が109,036千円減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月14日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,775,092	1,743,174
売掛金	37,739	34,016
商品	57	51
原材料	33,242	33,214
前払費用	68,196	64,710
その他	27,822	37,495
流動資産合計	1,942,150	1,912,663
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	790,337	749,380
その他(純額)	332,781	328,954
有形固定資産合計	1,123,119	1,078,335
無形固定資産	13,991	13,829
投資その他の資産		
差入保証金	769,434	748,814
その他	105,633	106,089
貸倒引当金	△14,984	△15,663
投資その他の資産合計	860,083	839,240
固定資産合計	1,997,194	1,931,404
資産合計	3,939,344	3,844,068
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	94,817	88,038
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	38,199	33,321
未払法人税等	14,326	6,999
賞与引当金	1,820	7,280
店舗閉鎖損失引当金	6,362	4,095
資産除去債務	13,284	20,066
その他	236,599	266,387
流動負債合計	415,409	436,188
固定負債		
長期借入金	2,068	-
資産除去債務	143,203	137,722
その他	68,801	69,702
固定負債合計	214,073	207,425
負債合計	629,482	643,613

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	275,100	275,100
資本剰余金	88,500	88,500
利益剰余金	3,556,304	3,447,268
自己株式	△621,974	△621,974
株主資本合計	3,297,929	3,188,893
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,931	11,560
その他の包括利益累計額合計	11,931	11,560
純資産合計	3,309,861	3,200,454
負債純資産合計	3,939,344	3,844,068

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)
売上高	1,229,614	1,099,896
売上原価	345,595	304,701
売上総利益	884,018	795,195
販売費及び一般管理費	894,751	826,812
営業損失(△)	△10,732	△31,616
営業外収益		
受取利息	81	64
受取配当金	-	10
受取家賃	-	322
協賛金収入	921	500
貸倒引当金戻入額	542	-
その他	349	686
営業外収益合計	1,895	1,583
営業外費用		
支払利息	76	69
貸倒引当金繰入額	-	679
営業外費用合計	76	749
経常損失(△)	△8,913	△30,782
特別損失		
固定資産除却損	1,072	0
減損損失	-	5,950
店舗閉鎖損失	-	5,613
特別損失合計	1,072	11,564
税金等調整前四半期純損失(△)	△9,986	△42,346
法人税、住民税及び事業税	2,490	2,455
法人税等調整額	1,711	3,247
法人税等合計	4,201	5,703
四半期純損失(△)	△14,188	△48,049
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△14,188	△48,049

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)
四半期純損失(△)	△14,188	△48,049
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	335	△370
その他の包括利益合計	335	△370
四半期包括利益	△13,852	△48,420
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△13,852	△48,420
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループは、料理飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。